

獻英樓叢書

天保十一年

田澤

特別
不3

3578

9



崎陽月詠書

特別
門 3
號 3578
卷 9



南去入津一唐松持渡
鳥類書付

昭和二十
七月一日
請求

世江入津一唐松持渡鳥類元

一 大葉系鳥類

七羽

一 梅花鳥

七羽

一 黒背角砂糖鳥

七羽

一 赤背角沙糖鳥

六羽

一 九官鳥

五羽

一 青海鳥

五羽

一 帆背鳥

五羽

一 鷓鴣

五羽

一 白頸翁

四羽

一 瑤會

五羽

一 黑津

五羽

下乾
黑津
鳥

右之通

子
三月

月友
女助

當年之艘渡來仕の次第

御守の付左の御法の云

先般風説書の出入通ふ哇國一揆散起仕國

申不穩洗の車行職之者為取法出張仕甚以

及混雜貨物之内白砂糖至而之敷而船之積

込の言の云之各按一艘來朝仕の

右の趣者尚節渡來仕の陣とる阿蘭陀人

承り申す云

御内容の云の書面

當節咬咄吧表重役之若連印仕御在行所に



封書を以て直願書差出申は彼國より申付
越は若長崎御在行所は罷出御對面相願封
書之候直々差出申必御取次より右封書差
上間為命令と法南六月廿九日依之倉殿仕此
節天切之封書願差上ノ度存存申付在恐御對
顔在願申旨再之相願申得共御規定より相拘り
候之付其儀ハ難之為叶願之書面ハ用人より差
出申候は仰付申御取次之儀ハ何分御用捨之
押申中幕申之付大通相之若共甚以心配仕御家
老御取次ニ而差出申之付即刻於御在行所大小
通相ハ和解ハ 仰付南朔日精書仕差出申候
右願之太略共是迄數年來

御當國ハ通商仕得共何分申南之難相成
於高館損上相立之付御潤色之諸貨物御
直上ノ願出申之是迄重役之老連印之封書差
出申類例之申候此段荒増申上以上

七月

名村三次郎

風說書

一當年來朝之阿蘭陀船去艘五月廿六日咬啣吧
出帆仕海上各別系今日御當地着所仕右一艘
之外類船各四艘

一去年御當地右歸帆仕右一艘十二月十日各別系
咬啣吧着船仕右二番船之系御當地出帆後日
數十日福之經唐海於之遭雜風船損_{中舟不得}
止車廣東之乘入於同所修覆仕_{中舟}得共損強
何分修理雜相整依之右船於廣東_{中舟}拂
物一同各別系尚四月廿九日咬啣吧表着船仕_{中舟}
左右雜船諸雜費之係積荷物之_{中舟}入用_{中舟}

拂立用辨仕の儀ニ由る

- 一去年冬比東海軍の向テ口シヤ國の船一艘仕出由リ
- 本國表より越ハ右船自然御南國地方に近寄リ
- 後にも可有の儀哉何に乘廻リ由ルハ船と相方不
- クハ下も多分ハ地圖ハ改テ之と相察シ由段ハ越水
- 一去年ハ上ハ暹羅王ハ商法為取組咬咄吧表の使
- 節差越ハ東商法相整追々通商仕ル
- 一歐羅巴諸州靜謐ニ有リ之とイヌハシヤ國一揆差
- 起國中不穩ル

一キリシヤ國とトルコ國ハ戰事有之勝敗相決ル由ル也
 ロシヤ國キリシヤ國ニ一揆致シ今以平和ニ相成不ル也
 一瓜哇國一揆差起既ニ行職ニ出出張仕ル一と今

此相鎮不ル

一此節洋中ニ於テ唐船見ヌ不ル

右之外相替ハ風説無由也

ウビヤ

或る事ハ人言ハリ可キ也

先ハ人言

右ニ越今日入津仕ル船頭阿蘭陀人ト云
 云ハル事ハ昔通和解仕差上ル以上

子 六月廿六日

石橋助厚
茂傳之進

石橋助十郎
吉雄控之助
楠林宗吉
吉雄忠次郎
名村之次郎
西吉太夫

覺

五月廿六日出船六月廿六日迄日數三十日終入津
一阿蘭陀船咬喘吧出之

人數四拾五人内
三拾八人 阿蘭陀人
七人 黑坊

以上

天保十一年

當子年所開院船家退人教善積行物帳

七月

渡来一訂蘭船の載積物文字

書籍和訳

一 船名

ヘッリエーニング

一 船名

コルリスエニエーロローテ

大ナ七百四拾トン

一 交番船

六月九日

一 及載積物

フルフ
カミ

右ノ通和訳及申付

貨入小丸 子口丸 子口

定例ノ商賣船ニ般六日九日安海也出船社洋中
支所系今日高層停

一 糸組人数

三拾七人程

一 船政ノ名

ブリユートニシグ

一 船ノ名

前日所

一 船ノ方サ

七百拾トコ

一 船ノ有無

有リ

右ノ由申上

貨入阿蘭陀船ニ乗ル者七人程ノ船
ノ出立時ニハ船中ノ事務書翰和解
ノ上ノ是レ阿蘭陀船ニ乗ル者七人程
ノ出立時ニハ船中ノ事務書翰和解

五月廿

五月廿

一	日	ラフスミスセン	同上	廿一歳
一	日	ポツマー	アムステルダム	廿二歳
一	日	リユイエル	同上	廿三歳
一	日	イングワルヘン	同上	廿四歳
一	日	マツトヒールスセン	同上	廿五歳
一	日	テレイフホウト	ゴロニンゲン	廿六歳
一	日	アールヤン	同上	廿七歳
一	日	テイテイリツキス	同上	廿八歳

一	日	ホーレセン	同上	廿九歳
一	日	セフヘル	アムステルダム	三十歳
一	日	ホーベン	ゴロニシケレ	三十一歳
一	日	フレナルマン	アムステルダム	三十二歳
一	日	テウインテル	同上	三十三歳
一	日	ニツトマン	同上	三十四歳
一	日	エキストル	同上	三十五歳
一	日	メイエル	アムステルダム	三十六歳

一 ^ル シゲイン
 一 ^ル セ子ン
 一 ^{黒坊} ヤン
 一 ^ル ビタケル
 一 ^ル テリフ子イ
 一 ^ル ブラント
 一 ^ル テナルフ
 一 ^{筆香} フルフ

ロツテルダム
 アムステルダム
 テイマシ
 コツテルビユルフ
 アムステルダム

廿八歳
 廿七歳
 三拾歳
 廿三歳
 三拾歳
 三拾歳
 三拾歳
 廿八歳

一 ^{氷天} ベレンセシ
 一 ^ル ウルセン
 一 ^ル ロース
 一 ^ル 子ーマン
 一 ^ル ヒツセル
 一 ^{少少} アブラーハマス
 一 ^ル カンキイセル
 一 ^ル 子イホフ

デルフスハーヘシ
 ナーフルレキイ
 シケーヘミンゲン
 コロニンゲン
 アムステルダム
 日上
 子イマヘシ
 アルムヘム

三拾歳
 廿二歳
 拾八歳
 廿二歳
 廿歳
 拾六歳
 拾七歳
 拾五歳

阿蘭陀船積行物表

一色大疋紗

百疋

一口小疋紗

或拾疋

一口細紗

或拾疋

一口長疋紗

三拾疋

一口形疋

或拾疋

一口車織疋

拾疋

一口色毛紋疋

或拾疋

一口疋疋板

或拾疋

一口奥嶋

或拾疋

一口紅疋巾

百疋

一口上疋紗

或拾疋

一口ナリサポリス

或拾疋

一口糸極細紗

千疋

一口四疋

千五疋

一口象疋

千疋

一 何仙藥

一 白砂糖

一 胡棟

一 茯苓

一 錫

一 荷包銀

一 銀錢

川原為法持渡

六斤

三拾壹斤

又子百七拾斤

三斤七拾斤

三斤七拾斤

教 廿五斤

一 地黃

六斤

一 水銀

五斤

一 三番

九斤

一 紅花

八斤

一 安息香

三斤

一 肉桂

五斤

一 蘇木

六斤

清用沙泥

一 櫻之紙

二 友

一 海草

三 冊

一 咬嚼吧曆

三 冊

一 航海家曆

三 冊

一 真偽

六 冊

一 乃里抄

三 冊

一 上白糸帯

百 冊

水引紙前字條

一 セーアルテルリ

林肥後字條

一 麿香

七 冊

一 スロフルニエールブーテニゴースル

七 冊

一 ワートニエールマニセニヤウク

七 冊

一 綿糸

七 冊

田口加賀字條

一 経筒

七 冊

一 浪酒瓶
 一 浪酒瓶
 一 巻(目)
 一 テリヤアロ
 一 四沙
 一 書籍
 一 浪酒瓶
 一 テリヤアロ

計 四
 五 冊
 三 反
 五 冊
 三 反
 五 冊
 五 冊

福田安太郎

一 丸形毛繩
 一 山形毛繩
 一 皮
 一 千ルユル
 一 アタラス
 一 書籍
 一 金襴附斗

高木作太郎

三 反
 三 反
 一 枚
 一 枚
 一 冊
 一 冊
 一 冊
 一 冊

一 四針

一 書籍

一 少花毛繩

一 マニ十

一 四針

一 書籍

三反

乃松野書

一 反

一 反

一 反

後為弟之書

一 是六丁不

一 浴酒翁

一 阿鞞

一 四針

一 書籍

四

一 揃

一 揃

一 反

高橋甲子文

一 揃

一 反

一 是六丁不

一 浴酒翁

一 阿鞞

一 四針

一 書籍

一 浴酒翁

一 少花毛繩

一 四折

一 双身角

一 垢箱

一 書籍

一 浴酒急

一 四折

一 書籍

三反

尺度

或箱

高島作盛

三拵

三反

福田海四郎

三拵

三反

一 浴酒急

一 四折

一 書籍

高木清富

三反

一 四折

一 セニチブラーデレ

三拵

三拵

一 ミニナ

一書籍

茶原寺の書

一四掛

二反

一フグ子シヤ

三斤

一書籍

久松新書

一少化毛種

五枚

一セシテブラーデン

五斤

一カコルシ

五斤

一マシナ

四斤

一四掛

二反

一書籍

福田橋の道

一浴酒種

斗

一をこつふ

拾

一四掛

二反

一 書籍

一 マシナ

一 セシナララーレン

一 阿魏

一 四餅

一 書籍

久松義成

三斤

三斤

中斤

三反

協行物音生

一 硝子窓

一 景目鏡窓

一 アイストラニスモス

一 キナク

一 アラヒヤゴム

一 マグ子

一 オクリカニキリ

拾五

五

六

四

六

五

五

一 唐名茶種入合

一 少白物類

一 叶斗類

一 連唐皮

一 燒物類

一 草類

一 サホコ

一 カヤフーテ油

八石

七石

六石

五石

四石

三石

二石

一石

一 菱

一 水牛角

一 白種

一 赤種

一 黒種

拾万石五拾斤余

二万七千斤

一万八千斤

七千八百斤

三千二百斤

紅雀

十姉妹

陽雀

九良

遠慮七五仔

ホルホラー

鳩

鶉

ナ

九羽

秋鶉

春鶉

冬鶉

夏鶉

秋鶉

三拾九羽

出火

右通沙路

子七月

名村三郎

阿蘭陀船積荷物差出

- | | |
|----------|------|
| 一 狸之緋 | 三十一反 |
| 一 黒大羅紗 | 三十反 |
| 一 色大羅紗 | 百二反 |
| 一 色小羅紗 | 四十八反 |
| 一幅廣薄手色羅紗 | 七十五反 |
| 一 色毛紋天鷲絨 | 二十二反 |
| 一 色手巾 | 六十五反 |
| 一 色手巾 | 六十九反 |

一 本國四紗	三千反
一 本國上四紗	二百反
一 奧縞類	千四百四十七反
一 四紗類	三千五百四十五反
一 金銀織物	二十四反
一 金銀瓦儿	十二反
一 白砂糖	二十七万零三百斤
一 了レイム同	二千五百五十四斤

一 蕪木	八万六千八百五十五斤
一 錫	四万四千三百廿六斤
一 鉛	五千七百七十八斤
一 丁子	二万二千八百三十九斤
一 象牙	八百七十八斤
一 鮫	千二十本
一 銀錢 <small>ナカレ</small>	數七十
別段商法	
一 蕪木	五万三千斤

一母丁子
一函面羅紗
一毛紋天鷲絨

子七月

三百拾斤

拾友

八端

石橋助五衛門
茂傳之進
石橋助十郎
吉雄控之助
猶林榮友
吉雄忠次郎
西吉友夫
名村三次郎

覺

一白鸚鵡
一紅音呼
一白音呼
一遼歌鳥
一山雀

二十羽

一羽

一羽

一羽

二羽

六月廿四日

穎川源三郎

當夏唐紅毛舩持渡鳥類

一子番舩
紅音呼

二羽

一因舩
達麻手音呼

二羽

一因舩
黃鳥

十羽

一因舩
山鵲

二羽

一子番舩
山鵲

二羽

一子紅毛舩
文鳥

百十羽

子紅色船

一同船小形青音呼

一同船鸚鵡

一同船鸚鵡

一同船猿

內足尾長

一同船九官鳥

一同船九官鳥

一同船紅音呼一名鸚歌鳥

一同船大鼻音呼

一同船大鼻音呼

一同船珀石鳥

一同船珀石鳥

三羽

六羽

七足

一羽

一羽

四羽

十六羽

一蛇腹十姊妹

二羽

右之通以度以上

子七月

内藤子助

覺

一 鷄
但常体之鷄

九十四五羽

一 鶩
但惣白番ひ

四羽

一 カラクシ
但黒
雄一羽
雌三羽

四羽

一 家鴨

五羽

一 野牛

一足

但牝黒栗毛大形

右何れも喰用之分

一犬

但蠻語ハアズホント鬼犬之儀

二足

右至而大形ニ而頭中狭長く通例ニ大ニ至而
異形ニ有之牝犬ハ白ニ黒ニ斑牡犬ハ白ニ茶
ニ斑毛至而淺く控毛

一犬

但中形ニ而黒毛ニ少クみ少ク少ク牝犬

一足

ハアズホント

但中形白ニ少ク黒ニ斑入牝犬

一足

右ニ通相調子トハニ付中上以上

名村三次郎

覺

一文鳥

百十一羽

一小形青音呼

三羽

一鸚鵡

六羽

一九官鳥

一羽

一頭黒音呼

一羽

一大鼻青音呼

四羽

一碧鳥

十六羽

一尾長猿

二足

一 十姉妹
一 猿

二 羽
五 疋

右者阿蘭陀船中御代官所相納中如
相違意由度以上

子六月廿日

右書面之通相違意由度以上
此段有中
上以上

名村三次郎

阿蘭陀船積荷物差出

- 一 狸之緋 三十一反
- 一 黒大羅紗 三十反
- 一 色大羅紗 百二反
- 一 色小羅紗 四十八反
- 一 色毛紋天鵝絨 二十二反
- 一 色子多 六十五反
- 一 色古海子多 六十九反
- 一 本國四紗 三千反

一 本國上皿紗	二百反
一 奥縞類	十八百四十七反
一 皿紗類	三千五百四十五反
一 金銀織物	二十四反
一 金銀之類	十二反
一 幅廣色薄子羅紗	七十五反
一 丁子	二万二千八百廿五斤
一 象牙	八百七十八斤

一 蕪木	八万六千八百五十九斤
一 錫	四万一千三百廿六斤
一 鉛	五千百七十八斤
一 砂糖	二十七万六千三百斤
一 アレイム砂糖	二千五百五十四斤
一 鮫	千百二十本
一 銀錢 <small>ニカトシ</small>	散 七十

別段高法

一 蕪木

一 母丁子

一 西面羅紗

一 色紋天鵝絨

ノ

御用御詔

一 漢字藥種

一 航海家之曆

五万三千斤

三百十斤

十反

八反

一竹箱

一册

一 咬啗吧曆

一册

一 白金巾

二百五十反

一 海黃

百反

一 新織奥縞

百反

一 上奥縞

百反

植村駿河守様

一 藥種類

一竹箱

大草能登守様

一 金縁鏡

一面

一 置時計
 一 金笔縁
 一 銀同
 一 押弁袂時計
 一 時計鎖り
 一 銘酒器
 一 蓋物
 一 切子鉢

一
 三
 三
 一
 三
 一
 五
 七

一 えんぶり
 一 赤いふ
 一 銘酒瓶
 一 サフラン
 一 ハルシヤ皮
 一 茶入
 一 鼻目鏡
 一 白ひ瓶
 一 引提

ニ
 ニ
 ナ
 一
 ナ
 四
 七
 ナ
 一

一ケレイムル

四切

一ヒケイ

二切

一ボタン

十二

一晝夜遠目鏡

一本

一折ハカ

五本

一ニリヤアカ

二ホント

一焼物類

一箱

一一角

七ホント

本多佐渡守様

一サフラン

一ホント

一押布袂時計

一ツ

一銀袂時計

二ツ

一とんぶり

一ツ

一銘酒瓶

二十

一蓋物

九ツ

一臺ころふ

二十九

一銘酒瓶

一ツ

一切子鉢
 一 蓋物
 一 金篋縁
 一 銀同
 一 晝夜遠目鏡
 一 八シヤ皮
 一 時計鎖リ
 一 形紙
 一 ケイムルハル

六枚
 六ツ
 五只
 五只
 一本
 五枚
 五ツ
 二十卷
 五切

一切子茶器
 一 鼻目鏡
 一 白ひ瓶
 一 引提
 一 折ハアカ
 一 テリヤアカ
 一 焼物類
 一 一角
 一 硝子板

一揃
 八ツ
 十ヲ
 一揃
 六本
 ニオント
 一箱
 セオント半
 十枚

高木作右為様

一 廿フウシ

一 ハルシヤ皮

一 臺こつふ

一 切子鉢

一 ホニス器

一 銀袂時計

一 阿片

一 外料書

一 ホント

十二枚

十ヲ

五枚

三ッ

一ッ

三斤

二部但四冊

一 今一ムルハル

三切

一 銘酒器

一ツ

一 四付蓋物

二揃

一 一角

二ホント

高木通之助様

一 買時計

一ッ

一 遠目鏡

一本

一 四付蓋物

五揃

一 切子鉢

五枚

一 靴

一背

一 火燈

一 ヒケイ

高嶋四郎兵衛訃

一 銀入織物

一 金入織物

一 サフラン

一 ドリヤス

一 辭書

一 ヒケイ

一ツ

一切

二五〇余

二五〇半

二ホント

三五

一部

一切

一 火燈

二

一 切子蠟燭立

二

一 引提

一揃

一 一角

五ホント

高鳥作兵衛訃

一 サフラン

一ホント

一 遠目鏡

一本

一 切子鉢

十二枚

一 蓋物

五ツ

一 銘酒瓶

一 火燈

一 切子茶器

一 阿片

一 鼻目鏡

一 辭書

一 銘酒

一 一角

四ツ

一

一揃

二斤

三

一冊

一箱

三ホント

藥師寺久在書誌

一 切子鉢

一 蓋物

一 八シヤ皮

一 辭書

一 一角

高木清右馬評

一 五至ころ子

一 根付遠目鏡

一 蓋物

十七枚

四ツ

五枚

一部

三ホント

五十

四本

四ツ

一 ボンヌ器

一 二人入り

一 作らん

一 白銅盆

一 同蠟燭立

一 引提

一 一角

一 硝子板

一 丁

一

十二

二枚

二本

一

三ホント

五十枚

福田安右邊の池

一 銘酒瓶

十八

一 葦之ふ

二十二

一 押巾袂時計

一

一 切子鉢

十四枚

一 阿片

二斤

一 テリヤアカ

二ホント

一 一角

三ホント

久松喜兵衛詔

一 根付遠目鏡

二本

一 鉢什蓋物

四 揃

一 蓋物

四

一 臺さうぶ

二十五

一 白晁目鏡

三

一 燒物鉢

廿五枚

一 テリヤアコ

二ホント余

一 一角

三ホント

一 置時計
後藤市之巫詔

一

一 鼓書

一部

一 本草書

一部

一 藥いん

二十

一 燒物鉢

二十枚

一 遠目鏡

三本

一 一角

三ホント

一 遠目鏡
福田源四郎詔

一 押打袂時計

一本

一 四什蓋物

一

一 四什蓋物

六揃

一 時計巻金

一 辭書

一 一角

名松碩次郎訃

一 印度皮

一 地理書

一 三日月丸

一 穴躬理書

一 マルテイ子ツト

一 鉄炮

但小道具添

一 一角

高嶋八郎兵衛訃

一 置時計

一 四寸蓋物

一 遠目鏡

一 蓋物

一 燒物鉢

一 一角

六

一部

三ホント

五枚

一部

一部

一部

一部

二枚

三ホント

一

四揃

一本

二ツ

二十枚

三ホント

高嶋四郎大夫詔

一 炮術書

一 軍學書

一 一角

一 燒物類

二部

一部

三ホント

一箱

御用心當

一 青音呀

一 九官

一 小鳥類

三羽

一羽

一籠

舟之長サ

長サ

貳拾壹間三合四寸

幅

五間三合三寸

深サ

三間六合九寸

船頭

一 考つふをるとして久く アムステルダム 出せ 歳三十三

ハッ

一 やんふせしそまきひのきり ハッセルアイキ 同 二十八

外科

一 庵んてれきふあふきり ハッメルニ 同 二十四

筆者

一 面以しきつ いる道むきりき ロッセルム 同 二十六

上按針後

一 せきんぬれんてりし アムステルダム 同 三十二

下按針後

一 きるアつとをせいぶむ ティキセル 同 二十九

下按針役
一ういさむやんまらんと

ニーキセル出生

歳二十一

船外科
一やんせりいん

アムステルダム同

同二十六

上水夫頭
一みきいてせき強うき

ア・メラント同

同三十四

上大工
一うきいんあんと

ヘンテロー同

同二十五

下水夫頭
一おいえまんを

ムテレ同

同二十四

下大工
一よらんあを

ユリツケ同

同二十五

料理人

一ふせてきまきさびびく

アムステルダム同

歳三十四

酒食預り

一屋人同るを

シエラハヤ同

同二十三

水夫

一おひとらを

アムステルダム同

同三十

同

一里くとを

ハルウイス同

同二十六

同

一きういさす

アムステルダム同

同四十六

同

一海骨はると

キリフアル同

同二十一

水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

公レユルク 出生 歳 二十七

トル子ノルシル 同 二十七

ア。シヘルク 同 二十八

ヒルヘン 同 三十七

エレブテム 同 二十八

右同断 同 二十五

ステリンホウテン 同 二十九

フレンスビュグ 同 二十六

右同断 同 二十四

エシブテン 同 二十六

ワルリン 同 二十

エレブテン 同 二十五

アムテルム 同 十九

アシトケルペン 同 二十二

一 水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

一 水夫

水夫

一 せつてん

アムステルダム出せ

歳十八

一同 てんいす

右同断

同二十八

一同 てんいす

テリキセル 同

同二十

一同 せつてん

アムステルダム 同

同十七

一同 せつてん

ホーエル 同

同二十

一同 てんいす

アムステルダム 同

同二十

一 黒指 あつてん

フートン 同

同三十五

一同 ちくきい

ハタアヒヤ 同

同二十五

一同 まつてん

右同断

同九

一同 志屋せ

右同断

同二十三

一同 月い

カフデターテホウフ 同

同十三

一同 志あつてん

ハタアヒヤ 同

同十八

一同 ちくきい

セリホシ 同

同二十九

+

四十五人内

三十八人 阿蘭陀人
七人 黒坊

右者當子阿蘭陀船乘組人別今日御政と
法如如相違之者四座の尤御國禁之者精之念
相政の如再渡之者一人之者四座の以上

子 七月

右之通相調子事上の上

吉雄権之助
吉雄忠次郎
石村三次郎

長崎入津一河系池和風流書
人形持酒名熟書付有

風説書

一 當年未朝之阿蒙陀船去艘六月廿日咬喘吧
出帆往海上之別系今日所尚地着岸は右去艘亦
類船之出帆也

一 去年所尚地へ帰帆は船十月十日海上へ無滞
咬喘吧着船は

一 ロニヤ小嗣子アレキサンドルニコラフウイツツ和蒙国
を過りてその長和蒙国王へ方を見給ふ事あり
一 エゲレス國王の娘フイキトリヤとソへ女を立中なり

一 和菜國王の嗣子ウエルデンブルグ名の王女ソグイヤと縁組仕

子 トルコ國帝祥世は嗣子位に即す

一 デー子マルク名の王祥世は嗣子位に即す

一 右エゲレス國の女王サクセニコールブルグゴッター名の王子と縁組し

一 和菜國支配し東印度奉行エーレンス病死はデンカラーへファンホーゲンドルブ跡役に就す

一 イスハヤ國に換辭し其重なるの若殿人等散仕奉氏令下ニカ
ルロス長フランス國に遊す

一 唐國とエゲレス人の交理水道を有する所をエゲレス國の唐主師とのエゲレス國に力加りフデグイデー

プアリコ及び印度エゲレスを領地とするも其を互に換唐國と仇を執るもの仕組む

一 右より外印度までお昔の儀を言す

一 於臺灣迄唐社を被見成り海をゆり南地通高し

一 其の儀は且又古く迄歐羅巴列島に被見成り右

一 其エゲレスに被見成り其の儀は右に通記其儀を
河菜院人との形に記す

か
えん
からん

古通和祥為之字以定

子
七月

摘林業之序

一 碧香

當節 入津和毛和持後為默之是

二 拾四

一 干姉妹

或拾二

一 紅雀

九

一 達磨音

七

一 九宮

五





